

Android での SSL-VPN トンネルのご利用について

SSL-VPN トンネル（通信内容が暗号化された仮想的な専用回線）は、自宅から学内のネットワークへ接続する際に、あたかも端末が学内にあるかのように接続させる仕組みです。

ご利用には、VPN クライアント（接続するためのアプリ）のインストールが必要です。

Windows、Mac、iOS、Android の各 OS に合わせて 4 種類の VPN クライアントが用意されています。

ここでは **Android 環境**での説明をしていますが、基本的な設定内容はどの OS でも同様です。

また、バージョンにより画面の構成が異なる場合がございます。お使いの環境に合わせて適宜読み替えてご利用ください。

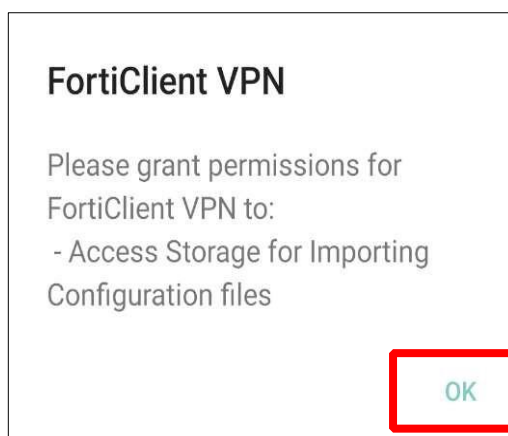
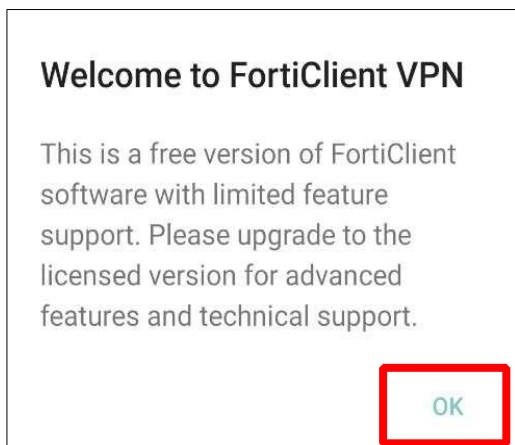
■ VPN アプリ (FortiClientVPN) のインストールと初期設定

- 1 Play ストアから「FortiClient VPN」をダウンロードしインストールし、起動します。



- 2 初回起動時のみ確認画面が表示されます。

下記のような画面が表示された場合は、内容を確認の上、「OK」をタップします。



- 3 以下の画面が表示されたら、「VPN 追加」の下の「VPN 名を入力」と書かれた欄に下記の通り「kyoto-wu」と入力し、「SSL VPN」を選択して「作成」をタップします。



- 4 「SSL VPN 設定」画面で「サーバ」をタップします。
「サーバ」欄に下記の通り「vpn.kyoto-wu.ac.jp」と入力し、「OK」をタップします。



5 「SSL VPN 設定」画面で「ユーザ名」をタップします。

ユーザ名の欄に自分のユーザ名(KWIIN アカウント)を入力し、「OK」をタップします。



以上で初期設定は終了です。

■ VPN 接続を開始／終了する


- 1 「FortiClientVPN」を起動し、「kyoto-wu」の「接続」をタップします。
次の画面で、パスワードを入力し、「ログイン」をタップします。



- 2 以下の画面が表示された場合は、内容を確認の上、「OK」をタップします。
接続中画面となりますので、そのままお待ちください。



3 「リモート」「ローカル」などの接続情報が表示されていれば VPN 接続は完了です。

VPN 接続しているときは画面右上に「VPN」  のように表示され、
学内のネットワークに直接接続しているときと同じように利用できます。



4 利用終了時は「切断」をタップして VPN 接続を終了してください。

2 回目以降、SSL-VPN トンネルを利用する際には FortiClient VPN を起動し、

「■VPN 接続を開始／終了する」手順を参考にお使いください。

※ご注意※

「FortiClient」を使って VPN 接続しているときは、そのまま 学内向けの Web サービス（図書館 電子の蔵など）が利用できます。

重ねて「学内用ページ」(<https://vpn.kyoto-wu.ac.jp>) へログインしないでください。

（重ねて「学内用ページ」にログインすると、「Maruzen eBook Library」などが
利用できなくなります。）

下記の URL などから、直接ホームページにアクセスしてご利用ください。

「京都女子大学 図書館」 <https://lib.kyoto-wu.ac.jp/drupal/>

「図書館 電子の蔵」 <https://lib.kyoto-wu.ac.jp/drupal/ja/node/58>